

どん底 (1957)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 137分

初公開日 1957/09/17

【解説】

黒澤明監督が、ゴーリキイの同名戯曲に材をとり、脚本の小国英雄とともに舞台を江戸の場末の棟割り長屋に移し社会の底辺に生きる人々の人生模様をユーモアも忘れずに描いた辛口群像劇。物語のほとんどが長屋の中で展開されているながら観客を飽きさせない脚本に感服。入念なりハーサルを繰り返し、本番では複数カメラで一気に撮り上げ極限の臨場感（と緊張感）を演出。見どころはなんとといっても、長屋の皆でラップ調（？）の歌を歌うシーンか、お見事。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa	
製作	黒澤明	Akira Kurosawa	
原作	マクシム・ゴーリキー	Maksim Gorki	
脚本	小国英雄	Hideo Oguni	
	黒澤明	Akira Kurosawa	
撮影	山崎市雄	Ichio Yamazaki	
美術	村木与四郎		
音楽	佐藤勝		
出演	中村鴈治郎		六兵衛（大家）
	山田五十鈴		お杉（大家女房）
	香川京子		かよ（お杉の妹）
	上田吉二郎		島造（下ッ引）
	三船敏郎	Toshiro Mifune	捨吉（泥棒）
	東野英治郎		留吉（鋳掛屋）
	三好栄子		あさ（留吉の女房）
	根岸明美		おせん（夜鷹）
	清川虹子		お滝（飴売り）
	三井弘次		喜三郎（遊人）
	藤原釜足		役者（役者くずれ）
	千秋実		殿様（御家人くずれ）
	田中春男		辰（桶屋）
	左ト全		嘉平（御遍路）
	藤木悠		卯之吉（下駄の齒入れ屋）
	渡辺篤		熊（駕籠かき）
	藤田山		津軽（駕籠かき）